



# 令和3年度 第1回 堀船地区地域円卓会議 会議録



■日時：令和3年10月27日（水） 午後6時～午後7時30分

■場所：堀船ふれあい館ホール

## 1. 開会のあいさつ

堀船町会自治会連合会会長及び北区防災・危機管理課長よりあいさつがあった。

## 2. 地域円卓会議の実施方法について

事務局から、今年度は「東京都北区大規模水害避難行動支援計画策定に係る堀船地区ヒアリング会」を兼ねる旨を説明した。

## 3. 北区の要配慮者に関する取り組み内容に関する現状と課題について

防災・危機管理課から、北区の大規模水害避難行動支援に係る現状と課題について説明を行った。

## 4. 堀船地区の特性について（浸水特性や、人口分布特性等）

防災・危機管理課から、堀船地区の浸水特性や人口分布特性等について説明を行った。

## 5. 意見交換

下記（1）～（4）について、意見交換を行った。

### （1）水害からの避難に対する意識、認識

- ・「東京都北区洪水ハザードマップ」「大規模水害を想定した避難行動の基本方針」は見たことがある。「マイ・タイムライン」は、ワークショップで作成した。
- ・王子で浸水があった時から、「東京都北区洪水ハザードマップ」を手に届くところに置いている。

## (2) 避難にかかる対策の実施状況

- 避難所支援の際、避難してきた30歳台の若者や中学生による協力が大きかった。
- 台風上陸の前日から、所管する高齢者からの問い合わせ対応を行った。特に、移動手段に関する内容が多かった。

## (3) 平時における要配慮者との関わり

- 地域ボランティアの方は高齢者が多く、長距離の移動支援は難しいが、地域のことに詳しいため、見守り・声掛け・肩を叩いて周るなどは可能だと考える。
- 平時から、地域の横の連携をとる場があればいいと感じる。共助の部分で、組織的な対応ができていない。
- 地区内の介護が必要な高齢者は把握している。大雨があったときは見に行くようにしている。(マンション居住の方は把握が難しいが、一軒家居住の方は把握しやすい)

## (4) 水害時の避難支援にかかる状況、問題点や課題

- 町会・自治会などの支援が期待されている側で避難先までの移動手段が確保できないため、実際の支援が困難は考えており、気になる方に声掛けぐらいしか対応できないとも考えている。
- 要支援者名簿(平常時)には、特に支援の必要のない方もそれなりに登録があると感じる。その一方で、避難行動をとることが難しい方が名簿(平常時)に登録がないことも気になる。
- 要支援者の情報について、団地やマンションに住んでいる方は把握しづらいが、一軒家に住んでいる方は把握しやすい。
- 平時から、町会・自治会、民生・児童委員、福祉サービス関係者など地域の横の連携をとる場があればいいと感じる。

## 6. 意見のまとめ

防災・危機管理課よりまとめを行い、本日交換した意見は「東京都北区大規模水害避難行動支援計画策定」に向けた検討委員会へ提示する拳証資料作成の参考になる旨説明して終了した。

